

水害時の消毒方法一覧

消毒対象	消毒薬	調整方法	使用方法	注意事項
屋内（汚水に浸かった壁面や床、家財道具）	逆性石けん	塩化ベンザルコニウムまたは塩化ベンゼトニウムとして 0.1% の濃度になるように希釈する。 （10%製品の場合、本剤 10mL に水を加えて 1L とする。） いろいろな濃度のものが市販されているので、希釈倍率に注意。	泥などの汚れを洗い流すか雑巾などで水拭きし乾燥させる。 その後、希釈液に浸した布などで拭き、風通しをよくしてそのまま乾燥させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・取り扱う際には長袖、長ズボンを着用し、メガネ、マスク、ゴム手袋などを使用し皮膚や目にかからないよう注意すること。 ・皮膚についた場合には大量の水と石鹼でよく洗い流す。目に入った場合は、水で 15 分以上洗い流し、医師の診察を受けること。
手指（後片付けなどで、汚染された箇所や土に触れた手指）	速乾性擦式手指消毒薬（逆性石けん、クロルヘキシジン、エタノール等の配合剤）	ポンプ式の容器に入っており、調整不要。	清潔な流水がある場合は、泥などの汚れを落とした後、原液を手に取り摩擦しそのまま乾燥させる。 清潔な流水がない場合は、そのまま原液を手に取り摩擦し乾燥させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・使用する直前に希釈し、希釈する濃度を守ること。 ・他の消毒薬や洗剤などと混合しないこと。 ・他の容器に移して保管しないこと。
食器類	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウムの濃度が 0.02% になるように希釈する。 （10%製品の場合には、本剤 2 mL に水を加えて 1L とする。）	食器を水洗いした後、消毒液に 5 分間以上浸漬させ、自然乾燥させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化微生物に影響を及ぼすので、浄化槽には散布しないこと。
井戸水	次亜塩素酸ナトリウム	残留塩素として 1~2ppm の濃度になるように調整する。（10%製品を使用する場合は、水 1L につき 1 滴を加える。）	ポリタンク等に水を取り、消毒後 30 分以上放置してから飲用する。	

※原則として、屋外（床下、外壁、庭など）は、消毒する必要はありません。

平成 10 年 8 月 28 日 作成
令和 4 年 8 月 24 日 一部改訂